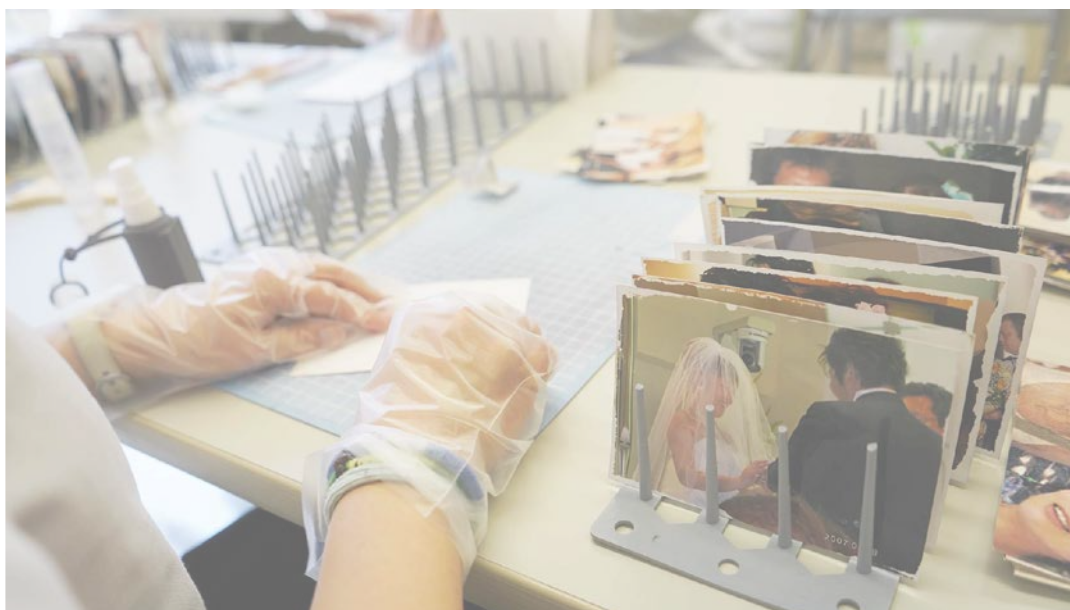


神戸写真洗浄_Vol.19

活動報告書

被災支援ボランティア団体
「おたがいさまプロジェクト」



2021年4月22日 神戸市で行なった写真洗浄の活動報告になります。
被災者の大切な思い出を守るため、午前午後合わせ20名のボランティアで
写真を洗浄しました。

※新型コロナウイルス拡大防止の対策を徹底しての活動となりました。

本事業はしみん基金・KOBEL/ コープこうべの助成事業です。

#神戸で出来る復興支援

Vol.
19

写真洗浄 & 防災セミナー
2021.04.17



【基本情報】

活動日時	2021年4月22日（土）10:00～12:00 / 13:00～16:00
活動場所	神戸市青少年会館
ボランティア数	20名 新型コロナウイルス拡大防止のため、衛生面を注意した上で作業時間を短縮して行いました。
活動内容	1.写真洗浄 2.防災セミナー
その他	コープこうべともしび助成 / しみん基金・KOBEの助成事業になります。

今回扱った写真の被災地情報

被災箇所：栃木県栃木市

令和元年台風19号による被害等

人的被害 死者 1名（溺死） 負傷者 2名（重症）
建物被害 8,002世帯（9/29現在）

2019年10月12日頃に発生した台風19号は関東甲信越地方で甚大な被害をもたらしました。栃木市では台風19号の被害後、人口が大幅に減少しています。中でも、特に浸水被害の大きかった地区では100人以上減少しています。さらに、自治会の関係者らからは、高齢化が著しいため「コミュニティが維持できなくなる」といった不安の声が漏れています。


1.写真洗浄

作業時間	4時間
受益対象地区	栃木県栃木市（台風19号）
受益対象者数	約10名 作業枚数：845枚
支援・協力団体	真備町写真洗浄@あらいぐま岡山（作業指導等）
詳細	<p>※写真洗浄とは</p> <p>「写真洗浄」とは、自然災害の中でも、主に水害によって汚れてしまった写真を1枚ずつ丁寧に洗浄する復興支援活動です。具体的には、汚れてしまった写真はバクテリアが周りから浸食して白くなり、やがて写っているものが見えなくなってしまうため、水とエタノール水溶液を使って洗浄します。</p>  <p>この活動は、力仕事に自信がない方やボランティア初心者に向いています。</p> <p>現在は、倉敷市真備町（西日本豪雨）、栃木市（台風19号）、熊本県人吉市（7月豪雨）を扱っております。</p> <p><活動の成果></p> <ol style="list-style-type: none"> 被災者の思い出を守り、復興支援への後押しをすることができた。 写真洗浄ボランティアを世間に広める一助となった。 被災地ではない地域で、復興支援を行えた。 過去の文化財（写真）の遺失を防ぐことができた。 写真洗浄を通して被災地の現状を伝えることができた。 被災地の現状を伝えることで、災害の風化を防ぐ一助となった。

～遠方でも出来る復興支援～

体力には自信が無かったり遠方で行けなかったりするが、「被災地の役に立ちたい」という多数の声を伺い、地元で復興支援が出来ないと本企画を立ち上げたところ、ご年配の方も含め、多少の障害を持っている方や親子連れの参加もあり、十分な手応えを感じ続けております。※活動にあたり、写真洗浄の第一人者である「真備町写真洗浄」さまに写真提供やアドバイスを頂きました。

2.防災セミナー

発表時間	25
登壇者	柳瀬 彩花（おたがいさまプロジェクト学生メンバー）
受益対象者数	11名
詳細	<p>「仮想の被災体験」</p>  <p>午後実施した防災セミナーは、学生メンバーの彩花さんが担当してくれました。</p> <p>【仮想の被災体験】について考えるというテーマでした。</p> <p>実際に起こるかもしれないということを考えるのは、ものすごく大切だということを改めて感じました。そして、チームのメンバーとディスカッションすることで、良いアイデアを発見することもでき、充実した時間となりました。</p> <p><活動の成果></p> <ol style="list-style-type: none">1. 参加者にも発言してもらうことでより深く防災を考える時間を提供できた。2. 青少年育成として学生に発表の場を提供できた。

所感

【少しずつ】

新型コロナウイルスの猛威から1年、写真洗浄の活動も本来の1/4しか作業ができておりません。

ありがたいことに追手門学院大学の学生やコープこうべの方と写真洗浄のコラボをすることが決まり、来月から活動回数を月1回から2-3回に増やすなどで、少しでも早く返せるように全力で取り組む予定です。

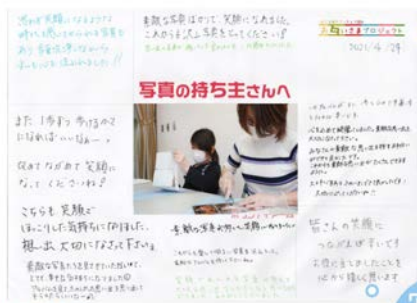




【広報強化】

昨年度末から若い方に写真洗浄やボランティアの意義を知ってもらうために、YouTube 動画を制作しております。

YouTube をご覧になった方が参加するなど少しずつ効果がみのもっており、引き続きSNS広報の強化を行っていきます。



(参加者の方から被災者への寄せ書き)

(ボランティアの皆さんと)

また最後に「しみん基金・こうべ」様、「コープこうべともしび助成財団」様のご助成、ご協力いただいた「真備洗浄@あらいぐま岡山」様、ボランティアの皆さまに心より感謝をしたいと思います。

本当に有難うございました。
おたがいさまプロジェクト代表 大竹

ボランティア アンケート -11件- (回収率85%)

今回はサークル室での写真洗浄回だったので、洗いはせずに切り出し作業と仕上げの作業を実施しました。初めて参加してくれた大学生や社会人もいっちゃって、和気藹々と活動することができたと感じています。メンバーも各テーブルで楽しく会話しながら作業できているように感じました。私も今回は、切り出し、仕上げのどちらも行うことができよかったです。また来月もよろしくお願いします。

自分は幼い頃写真にうつるのが苦手で、自分が写っている写真はあまりありません。今になって「もっとうつつおけばよかった」と思う事があります。写真洗浄をしてみて撮る人撮られる人の思い出や、汚れてしまった写真を少しでもキレイな状態で残したいという依頼者の思いを、ほんの少しでも感じる事ができたのではないかと思います。私の作業で、思い出を引継げた事を誇りに思います。

防災セミナーでは日頃考えないことを考えさせてもらい、地震が起きたらどう行動するか、改めて考えるきっかけになりました！

初めて、切り出しの作業ができたからよかった。楽しかった。

初めて、切り出しの作業させて頂きました。まちがって写真を切らないようにキンチョーしました。

初めての被災地支援でしたが、スタッフの方に丁寧に教えていただいたので、すぐにできました。こんなに身近なアイテムで、写真洗浄ができると知って驚きました。作業中も良い雰囲気のできたのでよかったです。周りの友人にも紹介して、こんな活動がある、ということを広めていきたいと思いました。

初めて参加してみて、写真洗浄の大切さを知ることができました。写真には1枚1枚に沢山の思い出がつまっていることを実感しました。この活動の存在が広まり多くの方の写真が救われればいいなと思いました。

回答なし

仕上げと、今回初めて切り出しの作業をさせて頂きました。1つ1つ丁寧に写真を切らないように切り出すのは難しかったですが少しずつコツをつかみながら作業ができました。楽しくいい雰囲気での作業を進めることができたので良かったです。少しでも力になればうれしいです。

真備町から新しくお預かりしたアルバムの切り出しやアルバムについてた泥の掃除、栃木からお預かりしている写真の仕上げを行いました。切り出し作業は参加者で初めての方が多かったのですが、きっちり切り取ってもらえたと思います。仕上げは、裏面もきれいにしていました。初参加者が多かったのですが、丁寧にみんな作業していました。

防災セミナーは、彩花さんが担当して、災害にあったときの想定を話し合う時間で、学校で起こった場合やおばあちゃん家に行く途中で被害にあったらとか、色々な事態を想定することができました。

今日もとても楽しい写真洗浄会&防災セミナーでした。

活動風景



活動動画

<https://youtu.be/7Q7fMAd1mec>

